



未来を夢見て Season3

2023/3/20 No. 182

3年間の学校経営の集大成として～職員合唱「旅立ちの日に」～

3月17日（金）、御来賓に浅野元大和町町長様と大和町教育委員会教育長上野忠弘先生をお招きして卒業式が挙行されました。

インフルエンザでお休みの児童を除いた児童一人一人に無事卒業証書を渡すことができました。

卒業証書を渡す時、子どもたちが私と目を合わせてくれます。そして、その凜々しい姿に改めて6年間の子どもたちの成長を感じます。

6年生の教室には担任の先生から子どもたちへの最後のメッセージが黒板に書かれています。どんなにICTが進んでもここは「板書」、チョークで書いた一文字一文字に先生方の思いが込められているのが伝わってきます。

さて、式が終わって、卒業生をお見送りしていると、卒業生のK0君から「後で読んでください」と手紙を渡されました。その手紙には、前日に私たちから卒業生に送った職員合唱「旅立ちの日に」への感謝の言葉が書かれています。

あの日、最初はざわついていた子どもたちが段々しんとになって、そのうちに何人かの子どもたちが涙を流しはじめ、だんだんそれが回りに広がっていったようでした。先生方も子どもたちの様子に気付いていて、必死に感情を抑えながらも歌い続けていただきました。練習とは違って、やはり伝える相手があると歌に魂が入っていて、その魂が子どもたちの心に届いた結果、あの子どもたちの姿に表れていることを感じました。

今回、無理を言って職員合唱をお願いしましたが、ここには、子どもたちへの贈りものと同時に3年間お世話になった小野小学校の職員の方々ととの学校経営の集大成の意味を込めていたことは皆さん感じていらっしゃるかと思います。指揮をさせていただいて、時々皆さんの担任であったかのような錯覚（気持ち）にさせられ、たくさんの皆さんとの思い出が蘇ってきました。すばらしい職員の方々に囲まれ本当に幸せな3年間を過ごさせていただきました。

3年間本当にお世話になりました。そして、ありがとうございました。

（文責：手代木）

